

令和4年度

上半期ディスクロージャー



自然の味・健康野菜

三浦市農業協同組合

仮決算の状況

- 農業協同組合において中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し、自主的に開示するものです。
- 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と合致しない場合があります。

I. トピックス

1. 上期のトピックス

女性担い手活動 第7回栽培研修会

女性担い手支援の一環として、全農かながわに講師をお願いし、『土づくりに関する研修会』を開催しました。

講義では、輸入に頼っている化学肥料の現状から、土壌診断をうけ、畑にあった適正な量の使用方法、有機質堆肥の投入や分析結果の見方など活用方法の説明をしていただきました。

消費宣伝

日本航空（JAL）と協力し、3月中旬より始めた、北海道（札幌）での『本春（ほんばる）キャベツ』イベント販売。早朝に収穫した『本春キャベツ』を三浦市を朝5時に出発し、JAL 便にて空輸、当日午後1時半に札幌市内のスーパーに到着、店頭並び、新鮮な本春キャベツを販売することを実現しました。

本春キャベツの空輸プロジェクトは、4月22日まで月曜日と金曜日の週2回、行いました。

また、SNS を通じ『三浦市農協オンラインショップ』をたくさんの方に知っていただき、三浦野菜の消費拡大、認知度向上に努めました。

通常総会の開催

農協法の定めにより省略が認められていないことから、令和4年6月28日に下宮田集出荷所で令和4年度通常総会を行いました。感染症対策を徹底し、本人出席76名、委任状10名、書面864名、合計950名により開催しました。

また、3年ぶりに総会事前説明会を開催し、4日間、11会場で行いました。

2. 地域貢献活動

(1) 全般に関する事項

◇ 協同組織の特徴

当組合は、三浦半島の先端に位置する三浦市を事業区域として、組合員が協同してその農業の生産能率を上げ、経済状態を改善し、社会的地位を高めることを目的とする協同組織であり、また、地域農業の活性化に資する地域金融機関でもあります。

当組合の資金は、その大半がダイコンやキャベツなどを販売した組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な「貯金」を源泉とし、農業をする上で必要とする組合員の皆さまなどにご利用いただいています。

当組合は、地域の一員として農業の発展と健康で豊かな地域社会に向けて事業活動を展開し、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

◇ 組合員・出資金の状況（令和4年9月末現在）

【単位：人、千円】

資格区分		組合員数	出資金額
正組合員	個人	1,305	423,189
	その他の法人	6	480
准組合員	個人	758	170,496
	その他の団体	35	2,340
合計		2,104	596,505

(2) 地域からの資金調達の状況

① 貯金・定期積金残高

ダイコンやキャベツなどを販売した組合員からの「貯金」をはじめ、地域の利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は、278億5,301万円（うち定期積金9,625万円）となっています。

② 貯金商品

普通貯金、定期貯金、定期積金など目的、期間、金額にあわせてご利用いただける各種貯金を取り扱っています。

(3) 地域への資金供給状況

① 貸出金残高

農業をする上で必要とする組合員をはじめ、利用者皆さまへの貸出金の残高は、13億5,118万円となっています。

◇ 令和4年9月末資格別貸出金残高（農業制度資金を含む。）

【単位：千円】

区 分	残 高
組合員等	1,339,671
金融機関	—
そ の 他	11,510
合 計	1,351,181

② 農業制度資金

農業経営の改善を図り、農業の近代化を推進することなどを目的とし、県などが利子補給を行うことにより農業者に対し低利な貸付けを行うことができるなどの農業制度資金を取り扱っています。

令和4年9月末現在、当組合の資金を原資とする農業制度資金の貸出金残高は、2億420万円となっています。

③ 融資商品

主に農業所得がある方を対象にした、農業機械や農作業所の設備資金にご利用いただける「農機ハウスローン」、農地取得や生産に直結する設備、運転資金にご利用いただける「アグリマイティ資金」などを取り扱っています。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

① 文化的・社会的貢献に関する事項

・健診のお手伝い

三浦市主催の集団健診に多くの方に参加していただけるよう、生産組合長さんにご協力いただいとりまとめを行い、検診日と結果報告会をお手伝いしています。

・法律相談

弁護士さんによる法律相談を、毎月1回、農業情報センターで開催しています。

② 利用者ネットワーク化への取り組み

・社会見学等の対応

県内小学生などを対象に、三浦市の農業について学習し、理解を深めていただきました。

③ 情報提供活動

・ホームページやタブレット端末を通じた組合員等利用者への情報発信

ホームページやタブレット端末などを通して、野菜の栽培、農作業のポイントや野菜の販売状況など、農業経営の参考にしていただける情報や産地情報、日常生活の中での身近な話題などをお届けしています。

・日本農業新聞やテレビへの情報発信

日本農業新聞の購読の推進や記事の掲載、テレビの取材協力などにより、三浦市の農業など、より多くの人に知っていただけるよう情報発信に努めています。

④ 店舗体制

種別	名称	所在地	A T M 設置台数
事務所	本店	三浦市初声町下宮田 3024-1	1
〃	南部営農センター	三浦市栄町 8-9	1
〃	北部営農センター	三浦市初声町入江 260-1	1
〃	上宮田事業所	三浦市南下浦町上宮田 1491-2	1
〃	南下浦事業所	三浦市南下浦町菊名 193	
〃	金田事業所	三浦市南下浦町金田 277-1	
〃	松輪事業所	三浦市南下浦町松輪 1287	1
〃	毘沙門事業所	三浦市南下浦町毘沙門 666	
〃	大乘事業所	三浦市南下浦町毘沙門 1567-1	
工場	自動車修理工場	三浦市南下浦町菊名 193	
給油所	三崎給油取扱所	三浦市三崎町小網代 65-1	

II. 貸借対照表

令和4年9月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	26,359,962	1 信用事業負債	28,046,065
2 共済事業資産	3	2 共済事業負債	41,096
3 経済事業資産	1,391,325	3 経済事業負債	282,354
4 雑資産	108,308	4 雑負債	96,679
5 固定資産	1,795,468	5 諸引当金	308,120
6 外部出資	2,121,250	負債の部合計	28,774,316
7 繰延税金資産	42,036	純資産の部	
		1 組合員資本	3,044,037
		(1)出資金	596,505
		(2)資本準備金	14,722
		(3)利益剰余金	2,432,809
		純資産の部合計	3,044,037
資産の部合計	31,818,354	負債及び純資産の部合計	31,818,354

III. 損益計算書

令和4年4月1日から令和4年9月30日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
事業総利益	527,236
信用事業総利益	83,385
共済事業総利益	45,504
経済事業総利益	393,222
その他の事業利益	5,124
事業管理費	470,659
事業利益	56,576
事業外収益	15,382
事業外費用	1,231
経常利益	70,728
特別利益	59
特別損失	111
税引前当期利益	70,676
法人税、住民税及び事業税	2,311
法人税等合計額	2,311
当期剰余金	68,364
前期繰越剰余金	192,180
当期未処分剰余金	260,544

IV. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

債権区分	令和4年3月末	令和4年9月末	増減
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	82,573	79,947	△2,626
危険債権	6,110	1,092	△5,018
要管理債権	780	10,192	9,412
三月以上延滞債権	780	10,192	9,412
貸出条件緩和債権	—	—	—
小計	89,463	91,231	1,767
正常債権	1,294,145	1,261,259	△32,885
合計	1,383,609	1,352,491	△31,117

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
2. 危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。
3. 要管理債権
4. 「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と 5. 「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。
4. 三月以上延滞債権
元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。
5. 貸出条件緩和債権
債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。
6. 正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

V. 単体自己資本比率

令和4年3月末現在	令和4年9月末現在
18.80%	19.41%

- (注) 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。
2. 令和4年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

VI. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	令和3年 9月末	令和4年 3月末	令和4年 9月末	計画対比
貯 金	27,195,215	27,973,378	27,853,010	99.4%
貸 出 金	1,466,878	1,382,457	1,351,181	96.6%
預 け 金	24,528,740	25,125,698	24,780,633	99.0%
有 価 証 券	—	—	—	—

(注) 計画対比は、年間計画と実績の対比です。

VII. 有価証券等時価情報

- ① 有価証券
「該当取引はありません」
- ② 金銭の信託
「該当取引はありません」

